

クラスだより

わらべうた

すみれ

お手玉を使って「ぺったらぺったん」のわらべうたで遊んでいます。大人の手に乗っているおて玉をつついたり、両手を合わせておじぎをし、頭に乘せたお手玉を落としたり、大人の真似っこが上手になっていますよ。

れんげ

「ねずみねずみ」のくすぐり遊びをしていると「〇〇ちゃんもやりたい！」と参加して、一緒に口ずさんで遊んでいますよ。手首から首へ指を動かしていくと、「くすぐったいよー」と子ども達。大人にもやってくれて一緒にくすぐりながら楽しんでいます。

たんぽぽ

年が明けてから“わらべうたかるた”で遊びはじめました。わらべうたの歌をイメージした絵札になっていて、読み手(大人)がわらべうたを歌い、歌と同じ絵札を取ります。はじめは歌と絵札がリンクしませんが、繰り返して遊んでいくと覚え、今では出だしの3文字ほどを歌っただけで絵札を取れるまでになっています。絵札を見せて「これは何の歌？」と聞くと、その歌のわらべうたも歌えるようになり、たくさんのわらべうたを覚えています。

こすもす

「氷鬼するひとこのゆびとーまれ♪」とうたうと、どんどん人が集まります。人が集まったら「オエビスダイコク・・・」や「イッポデッポ・・・」と鬼決めをして遊びが開始!“氷鬼”だけでなくドロケイやかくれんぼなど遊びたい遊びを当てはめて歌っていますよ。しぐさあそびも好きで、特に「すってんてれつく」は大盛り上がりです!

あじさい・ひまわり

「じっちゃこばっちゃんこ」や「オモヤノモチツキ」等季節にあったわらべうたや手あそびうたを歌って友だちと楽しんでいます。最近のわらべうた課業では「ぞうりかくし」をみんなで楽しみました。隠した草履に近づくと大きな声でうたって場所を教える、歌声の大小も感じながらみんなであそびました。

りんご

りんご組のお部屋にはわらべうたえほんがあります。その中でも人気なのは『せんべせんべやけた』と『どんどんばしわたれ』です。絵本を見ながら一緒に歌ったり、からだを揺らしていますよ。お散歩に行った時にはみんなで並んで、どんどんばしわたれ〜♪と歌いながらまっすぐ歩いたりとお外でもわらべうたを楽しんでいます。